

## 貸借対照表

(2022年12月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>465,755</b>	<b>流動負債</b>	<b>68,492</b>
現金及び預金	221,028	買掛金	3,595
売掛金	8,000	レンタル未払金	5,754
機器レンタル未収金	45,564	調査未払金	1,035
計測未収金	13,407	未払金	1,318
棚卸資産	173,232	設備未払金	228
その他	4,521	未払費用	10,209
		短期リース債務	1,924
		未払法人税等	25,805
		未払消費税	10,400
<b>固定資産</b>	<b>311,855</b>	賞与引当金	2,459
<b>有形固定資産</b>	<b>288,851</b>	預り金	4,478
建物付属設備	2,662	その他	1,282
機械装置	2,777		
レンタル資産	273,668	<b>固定負債</b>	<b>4,877</b>
車両運搬具	355	長期リース債務	2,032
什器備品	1,143	退職給付引当金	1,843
リース資産	3,513	その他固定負債	1,001
建設仮勘定	4,730		
		<b>負債合計</b>	<b>73,369</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>20,889</b>	(純資産の部)	
電話加入権	145	<b>株主資本</b>	
ソフトウェア	20,744	<b>資本金</b>	<b>100,000</b>
		<b>資本剰余金</b>	<b>50,000</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,113</b>	その他資本準備金	50,000
差入保証金	1,814	<b>利益剰余金</b>	<b>554,241</b>
保険積立金	84	利益準備金	21,567
出資金	10	その他利益剰余金	532,674
長期前払費用	205	繰越利益剰余金	532,674
		<b>純資産合計</b>	<b>704,241</b>
<b>資産合計</b>	<b>777,611</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>777,611</b>

## 損益計算書

〔 2022年 1月 1日から  
2022年12月31日まで 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		561,983
売上原価		357,988
売上総利益		203,995
販売費及び一般管理費		103,745
営業利益		100,249
営業外収益		
受取利息	1	
雑収入	754	
		756
営業外費用		
雑損失	0	
		0
経常利益		101,005
特別利益		
...	-	-
特別損失		
固定資産除却損	31	
		31
税引前当期純利益		100,974
法人税、住民税及び事業税等	36,498	
法人税等調整額	-	
		36,498
当期純利益		64,476

## 株主資本等変動計算書

〔 2022年 1月 1日から  
2022年12月31日まで 〕

(単位:千円)

	株 主 資 本							自己 株 式	株主資本 合 計	評価・ 換算 差額等  その他 有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合 計				
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金							
				別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	100,000	50,000	19,809		487,536	657,345		657,345		657,345	
当期変動額											
別途積立金の積立て			1,758		△1,758						
剰余金の配当					△17,580	△17,580		△17,580		△17,580	
当期純利益					64,476	64,476		64,476		64,476	
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)											
当期変動額合計			1,758		45,138	46,896		46,896		46,896	
当期末残高	100,000	50,000	21,567		532,674	704,241		704,241		704,241	

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 未成調査支出金 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
- ・ 製品、原材料、仕掛品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
- ・ 貯蔵品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### 1) 有形固定資産

（リース資産を除く）

定率法（ただし、建物附属設備については定額法）を採用しております。  
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	10～15年
機械及び装置	2～12年
工具、器具及び備品	4～15年

##### 2) 無形固定資産

（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

##### 3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。  
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年9月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 1) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

##### 2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額につきましては、中小企業退職金共済金に積立を行っております。また、一部中小企業退職金共済金の制度導入前の退職金制度の積立金は、支給見込額を計上しております。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

##### 1) 収益の計上基準

- ・ レンタル事業部門 売上は、レンタル期間に応じて当期分を計上しております。
- ・ 計測事業部門 売上は、請け負った業務の内、月内に終了した部分は、月末に売上計上し、完成業務高及び完成業務原価を計上しております。
- ・ 製造事業部門 売上は、着荷基準としております。  
なお、月末最終営業日出荷分は、得意先到着日が次月になるとみなす、みなし着荷基準を採用しております。
- ・ その他 実現主義により認識し、発生した期間に正しく割り当てられるように計上しております。

##### 2) 費用の計上基準

発生主義により認識し、費用収益対応の原則に則って計上しております。

#### (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 第33期決算公告

### 2. 貸借対照表に関する注記

#### (1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

##### 1) 担保に供している資産

該当事項はありません。

##### 2) 担保に係る債務

該当事項はありません。

#### (2) 有形固定資産の減価償却累計額

735,778千円

#### (3) 期末日満期手形の会計処理

該当する事項はありません。

#### (4) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを除く）

該当する事項はありません。

### 3. 損益計算書に関する注記

#### 関係会社との取引高

##### 営業取引による取引高

##### 1) 売上高

312,522千円

##### 2) 仕入高

15,657千円

##### 3) 販売費及び一般管理費

13,165千円

##### 営業取引以外の取引高

---千円

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	3,000株	0株	0株	3,000株

#### (2) 配当に関する事項

##### 1) 配当金支払額等

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2022年3月7日 定時株主総会	普通株式	17,580	5,860	2021年12月31日	2022年3月7日

##### 2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度になるもの

株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
普通株式	21,510	利益剰余金	7,170	2022年12月31日	2023年3月7日

### 5. リースにより使用する固定資産に関する注記

#### 所有権移転外ファイナンス・リース取引

##### リース資産の内容

有形リース資産 社有車 2台

## 第33期決算公告

### 6. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の 名 称	所在地	資本金又は 出 資 金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合
親会社	応用地質株式会社	東京都千代田区	16,174,600	インフラ・メンテナ ンス、防災・減災、 環境、資源・エネル ギーの分野で持続可 能な社会に貢献	被所有割合 直接100.0%

関連当事者との関係		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
役員の 兼任等	事業上の関係				
兼任2名	現場計測機器 のレンタル業 務等	現場計測機器のレン タル業務等の取引	301,934	業務未収入金	25,998
		業務の仕入	15,435	未成業務受入金	-
		家賃等の支払い	11,613	業務未払金	2,582

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含めて表示しております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ① 現場計測機器のレンタル業務の価格については、見積協議等を行い価格交渉の上、決定しております。
- ② 事務所の賃貸については、近隣の取引実勢に基づいて決定しております。

### 7. 1株当たり情報に関する注記

- |                |             |
|----------------|-------------|
| (1) 1株当たり純資産額  | 234,747円23銭 |
| (2) 1株当たり当期純利益 | 21,492円14銭  |

### 8. 重要な後発事象に関する注記

特記すべき事項はありません。

### 9. その他の注記

記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。